ふれあい

No.91
2024.1.15 発行

社会福祉法人 池上長寿園 羽田・糀谷事業部門
特別養護老人ホーム羽田
羽田高齢者在宅サービスセンター
大田区地域包括支援センター羽田

令和５年・秋
川崎大師外出

【新年のご挨拶】

旧年中は、大変お世話になり、誠にありがとうございました。

さて、今年は辰年。個人的な話で恐縮なのですが、私には、とても印象に残っている一幅の墨絵があります。葛飾北斎の「富士越龍」。北斎が齢90となる正月に描かれたと言われる作品です。富士山の上を黒煙と伴に空に昇っていくその龍の姿を見た時、90歳にして、この力強い絵を描いた北斎の、己がまだまだ画業を極めていくのだというパワーを感じて、とても胸を打たれたのを覚えています。

辛いニュースでスタートした令和6年ですが、私共羽田事業部門では、いついかなる時も、富士を越え昇る龍の気概をもって、新しいことに挑戦し、職員一丸となって進んでいきたいと思っております。本年も何卒、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます

羽田・糀谷事業部門
統括事業所長　千葉真由子

羽田高齢者在宅サービスセンター

あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。職員一同御礼申し上げます。

今年も皆様には集中力や記憶力を高める脳トレ、趣味活動を通して楽しみやいきがい、やる気をかき立てるプログラム、季節を感じて頂く行事を計画しております。さらに在宅生活を充実するために、やりたい事や出来る事を増やせるように取り組みます。

新型コロナウイルスやインフルエンザは残念ながらまだまだ終息みられません。引き続き感染症対策を継続してまいります。

本年も更なるサービスの向上に努めてまいりますので、羽田高齢者在宅サービスセンターをより一層のご支援お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

所長　井山　亮

7月発行の「ふれあい」で紹介をした園芸プログラムの続報です。

すでに「枝豆」「ピーマン」は収穫後に美味しく頂きましたが、最後は『さつまいも』です。3種の苗を植えました。

ご利用者の皆様と一緒に中庭の畑で、水やり～芋の収穫まで行いました。水やりも、収穫も、慣れた手つきで行っている方が多く、我々職員とは年季が違うと感じました。それにしても、土を触るっていいですよね。

はじめは中庭の畑で育つのか、不安でいっぱいでしたが、大ざる2つが埋まる程の大収穫ができました！

収穫したさつまいもは、厨房でふかし芋とスイートポテトを作っていただきました。3種のお芋はいずれもとても上品な甘さで大好評でした。あまりの出来栄えに、「来年は商品化を！」なんて声が聞こえたとか!?

令和6年の初詣に、本羽田三丁目「中村天祖神社」まで参りました。この季節らしい身の引き締まる空気の中で熱心にお祈りする皆様の姿が印象的でした。

今年も良い年になるといいですね。

特別養護老人ホーム羽田

あけましておめでとうございます。昨年は、特養内においては5類に変更になったとはいえコロナウイルス感染症に翻弄される日々が続いた1年だったと思います。今年こそ、ご利用者の皆様、ご家族様、地域の皆様のお力添えを頂き納涼祭をはじめたくさんの行事が実施出来るよう努めてまいります。

今年は辰年です。東洋の占いでは「60年に1度のスタートの年」と言われているようです。今年1年がより良きものになるように、元旦にご利用者の方々と近隣の天祖神社へ初詣に行かせていただきました。風は冷たくありましたが陽射しは温かく楽しいひとときとなりました。そしてご縁があり羽田七福いなりめぐりに参加させて頂きました。この催しは昭和63年より開催され、元旦から3日間羽田地区の神社に玉川弁財天を加えた8社をめぐるものです。関係各位の皆様が笑顔溢れる1年になるよう御祈願させて頂きました。本年もよろしくお願いいたします。

施設長　岩月　里織

お楽しみ会

お楽しみ会を開催し、羽田名物のソーラン節を職員が披露いたしました。皆様からの掛け声で会場が一体となり大盛り上がりでした

クリスマスも近かったので職員がサンタに扮してプレゼントを配りました。

もちつき大会

職員と共に力を合わせて一生懸命お餅をつきました。

「ヨイショ！ヨイショ！」と威勢の良い掛け声が響き、年の瀬を感じました。

もっと腰を入れて！ヨイショ！

お餅をついた後はみんなでお汁粉を食べました。

新年会

小人数ではありますが、4年ぶりに近くの神社まで初詣へ行くことができました。

さらに、1階の玄関ホールに職員が作った手作り神社で初詣とおみくじを楽しみました。

無病息災！

昼食にはおせちを楽しみ、午後からは職員手作りの羽子板で遊びました。

あなたの顔、墨で真っ黒よ

地域包括支援センター羽田・シニアステーション羽田

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申しあげます。

昨年中は、地域包括支援センター羽田、並びにシニアステーション羽田のさまざまな事業の推進にあたり深いご理解と格別のご支援、ご協力を賜わり、心より感謝申し上げます。

萩中・羽田・羽田旭町・本羽田の皆さまが住み慣れた街で安心して暮らしていけるように、地域包括支援センター羽田、並びにシニアステーション羽田の職員一同、「羽田地域の福祉・保健の拠点」として、住民の皆さま、各関係機関の方々への丁寧な相談対応、情報提供、正確な情報発信、地域ニーズを踏まえた講座やイベントの開催などに尽力していきたいと考えております。

本年もよろしくお願いいたします。

大田区地域包括支援センター羽田・シニアステーション羽田
山倉　啓和

地域包括支援センター羽田

新年明けましておめでとうございます。今年も、よろしくお願いいたします。

昨年を振り返りますと、新型コロウイルス感染症の5類への移行にともなう地域のイベントなどの再開、野球の国・地域別対抗戦「ワールド・ベースボール・クラシック」（WBC）で、日本代表「侍ジャパン」の優勝などで街ににぎわいと活気があふれてきた半面、インフルエンザなどの感染症の流行や円安などで日々の生活に不安を抱えて過ごす1年だったかと思います。

地域包括支援センター羽田としては、地域の皆さまに寄り添いながら、住み慣れた自宅や地域で安心して過ごしていけるよう関わっていきたいと考えています。

今年は辰年だそうで十二支の中でも一段と威勢があり、良い年になりそうです。

「登竜門」と言う言葉がありますが、皆さまも困っている事や悩んでいる事を龍のように突破して健康に気を付け元気に一年を過ごしましょう。

シニアステーション羽田

新年明けましておめでとうございます。

令和6年のスタートです。昨年を振り返ますと、新型コロナウイルス感染症の5類への以降にともなうシニアステーション羽田の講座なども多くが再開する事ができました。

また、ボッチャやモルックといったフレイル予防や認知症予防につながる新たな取り組みや、老い支度講座の開催など、地域の皆さまが、住み慣れた自宅や地域で安心して暮らしていくためのヒントにつながる講座やイベントを開催する事ができたと思います。

令和6年も、地域の皆さまの声や羽田地域のニーズなどを踏まえた講座やイベントを企画、実施していきたいと思います。

本年も、よろしくお願いいたします。

特養羽田家族会便り

家族会の藤城です。新年明けまして、おめでとうございます。

前年度に比べて、この言葉の発声がやや軽やかに成ったでしょうか？課題のホーム喫茶＆バーの試行も、2月を目処として再検討の予定です。更に前途が明らんで来ると良いですね。

今年の干支は辰年ですが、十二支の中で唯一の想像上の生き物です。辰年は政治の大きな変化が起きる事が多い年と言われていますが、一方、東京五輪・東海道新幹線開業や青函トンネル・瀬戸大橋開業、更に東京スカイツリー開業など、国家プロジェクトが始まる事が多い特色も備えています。先に挙げた内容が、全て辰年に起きた事なんですね。大きな出来事が多い年と言えるのですが、災い転じて福と成す。明るい心持ちで、新年を受け入れて行きましょうね。

《編集後記》

令和6年1月1日に発生した石川県能登半島地方を震源とする地震により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された数多くの皆様およびそのご家族、関係の方々に心よりお見舞い申し上げます。

令和6年1月5日発行
羽田事業部門　地域貢献委員会